

説明会での質疑応答

1. 福島第一原子力発電所の事故関連

ご質問：福島事故原因に地震の影響を排除すべきでない【柏崎会場、刈羽会場】

回答：

- ・我々は炉心損傷の主な原因は津波による電源喪失だと考えていますが、地震の影響を完全に否定しているわけではなく、地震対策を全くしなくていいと考えているわけでもありません。外部電源などの耐震性向上も実施してまいります。
- ・第1部で主要な原因である津波対策を主に説明しているため、その他の対策はしたくない、しないつもりであるというように聞こえてしまったのであったら申し訳ありません。

ご質問：原子炉を止める機能は地震による影響はなかったのか？【柏崎会場】

回答：

- ・地震の影響による鉄塔の倒壊などにより、地震直後に外部電源を失っていますが、すぐに非常用のディーゼル発電機が起動しました。その後に津波により電源を失うまでの45分間の記録は全て残っており、原子炉を止める機能に地震の影響はみられません。
- ・運転員が中央制御室で制御棒が全て正常に挿入されていることを確認しており、それにより原子炉内の中性子束がゼロになっていることも残っている記録で確認できています。
- ・これらの記録は当社の事故調査報告書に記載しており、すべて公開されています。

ご質問：津波到着時刻に関する国会事故調の質問に対して「第2波15：35は波高計での測定時刻であり到達は15：37～38頃」と回答しながら東京電力の事故調査報告書では、第2波到達時刻を15：35にもどしたのはなぜか？【柏崎会場】

回答：

- ・当社の調査結果によれば、第2波の波高計通過時刻は15時35分頃と推定しております。当社の事故調査報告書では誤解を与える記載となっております。申し訳ありませんでした。

ご質問：東京電力社員は放射線に詳しいため、福島の事故後に住民より先に逃げたのではないか？

【柏崎会場】

回答：

- ・先般、社内で独自に調査を実施しましたが、福島の当社社員や家族が一般の方より先に逃げたという事実は確認されておりません。

ご質問：福島第一原子力発電所で今、漏れている放射性物質の量はどれくらいか？【刈羽会場】

回答：

- ・現在でも放射性物質は1～3号機から合計で0.1億[Bq/時]放出されています。この量は、発電所の敷地境界の被ばく量に換算すると0.02[mSv/年]となります。自然界では約2[mSv/年]であり、その百分の一であります。これとは別に福島の発電所周辺では既に放出してしまった放射性物質があります。

ご質問：炉心の中にカメラを入れて見る事ができないのに、対策は講じられるのか？【刈羽会場】

回答：

- ・事故の原因を調べ、対策を取る為に、可能な限りの手立てにより原因を追究しようとしています。
- ・飛行機事故でも、墜落して機体がバラバラになってもフライトレコーダーなどにより原因は分かります。今回の事故においても、地震から津波が来るまでの間の時間は記録が残っており、これらにより事故の原因、過程を分析しています。
- ・今後、原子炉の中の状況も分析が進み、追加の対策が必要となれば当然対策を講じます。

ご質問：4号機のプールの水がなくなったらどうするのか【刈羽会場】

回答：

- ・コンクリートポンプ車により上部から注水でき、常設のホースからも補給し続けることができます。

2. 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策関連

ご質問：柏崎刈羽原子力発電所を拙速に再稼働すべきではない【柏崎会場、刈羽会場】

回答：

- ・これまで運転させていただいていた原子力発電所を、少しでも安全なものにしなければならないと考えています。決して再稼働のために今回の説明会をしているわけではありません。地域の皆様のご理解なくして再稼働を申し上げることはできません。

ご質問：柏崎刈羽原子力発電所で何かあったとき、だれが責任を持つのか？【柏崎会場】

回答：

- ・新たな東京電力として、今後の原子力発電所の安全・安心の確立を最大限の責任と覚悟をもってやっていきたいと思えます。

ご質問：今後事故があった場合に備え、放射性物質が風向きなどでどう広がるのか教えて欲しい。

【柏崎会場】

回答：

- ・発電所に気象観測所があり、風向、風速などのデータを測定しており結果をホームページで公表しています。新潟県でも測定しており、同様にホームページで公表しています。

ご質問：発電所がミサイルによる攻撃を受け、放射線の被害を受けた場合も補償されるのか？

【柏崎会場】

回答：

- ・法律上、原子力発電所の事故の場合はすべて事業者の責任となりますが、異常な天変地異や戦争等による場合は国が責任を負うことになっています。責任に上限はありません。

ご質問：この地で事故が起こっても心は痛まないのか？【刈羽会場】

回答：

- ・この地で放射能が放出されるようなことがあったら、どんな理由でも心が痛みます。現在検討・実施中の安全対策で十分とは考えず、全力を尽くして安全性を向上させていきます。

ご質問：深層防護について説明していたが、これまでは深層防護はなかったのか？【刈羽会場】

回答：

- ・これまでもヒューマンエラーや機器の故障など内部の事象に対して深層防護をとった設計をしてきましたが、津波等の外部からの事象に対しては深層防護を取っていませんでした。
- ・世界でも外部事象に対して深層防護を取っているところはありませんでしたが、我々は深く反省して、津波だけでなく地震、竜巻などにも第2の備え、第3の備えを取っていきます。

ご質問：深層防護により絶対爆発は起きないのか？【刈羽会場】

回答：

- ・今後は絶対安全とは言わず、わずかな可能性であっても残されたりリスクを常に探して、継続的に安全性を向上させていきます。

ご質問：活断層調査をしっかりすすめて欲しい。【刈羽会場】

回答：

- ・中越沖地震後から継続して調査研究を進めていますが、今回の地震後にも新たな知見が出てきたのでそれらを踏まえて慎重に評価を進めていきたいと思っています。

ご質問：スイスではフィルターベントに薬品を使っているようなので、東京電力も検討すべき。

【刈羽会場】

回答：

- ・我々もフィルターベントにヨウ素などを吸収する効果のある薬液を使うことを考えており、現在、最も効果的な薬液を選定中です。

質問：トップベントにもフィルターをつけるべき【刈羽会場】

回答：

- ・トップベントは、万一炉心が損傷し、さらに格納容器の健全性が保てずに発生した水素が原子炉建屋に漏洩するような場合であっても、建屋内に溜まった水素を逃がすことができるよう設ける装置であり、フィルターを付けると流れの抵抗となって水素は外に出にくくなります。
- ・炉心が損傷し、格納容器ベントを行う場合には、圧力抑制プールの水を通して放射性物質を十分低減して、格納容器内の気体を排出し、発生した水素も逃して原子炉建屋への漏洩を防ぎます。また、格納容器ベント用のフィルターも設置する予定です。
- ・トップベントは、それでも尚、原子炉建屋に水素が滞留する恐れがある場合に備え、爆発を回避するための手段として設置するものです。

ご質問：中越沖地震で被害を受けた機器をまだ使うのか【刈羽会場】

回答：

- ・建物、機器について詳細な点検を行っており構造に影響あるヒビ等は見つかっておりません。中越沖

地震後に保守的な考え方で基準地震動を定め耐震強化工事を行ってきましたが、今後も新たな知見を収集し、安全性の向上に反映していきます。

3. その他

ご質問：夏場の電力需要の想定は過大で、原子力発電所は不要ではないか？【柏崎会場、刈羽会場】

回答：

- ・今夏は安定供給を確保できたものの、震災以降、経年火力の高稼働や高需要期における緊急設置電源の運転、更には夏期に向けた定期点検の延伸等により、既存の火力電源では精一杯の努力で供給力を捻出しています。火力発電の設備は、通常40年が寿命ですが、それ以上の年を運転したものをフル回転で運転しており、計画外停止のリスクがある中で、万全な供給体制とは言い難い状況が続いています。しかし、だからと言って、現段階ですぐに原子力発電所の再稼働をお願いできる状況ではないと考えています。

ご質問：東京電力は再生可能エネルギーをすすめるべき【刈羽会場】

回答：

- ・CO₂を出さず、燃料費もかからず、燃料自給率向上にも役立つ再生可能エネルギーについては、我々としても努力してまいり所存です。

ご質問：シェールガスについての考えは？【柏崎会場】

回答：

- ・燃料のひとつの候補として考えていますが、アメリカ大陸から日本に運ぶには、液化して船で運ぶ必要があり、価格的な優位さは低下します。燃やす際にCO₂も発生します。なお、最近のコンバインドサイクルは熱効率が大幅に向上しており、当社のガスを燃やす火力発電所の半分以上がコンバインドサイクルとなっています。

ご質問：賠償まで時間がかかっている。【柏崎会場】

回答：

- ・一刻でも早く賠償が進むように努力しています。皆様の個別具体的なご事情については各地の相談窓口で対応させていただきますので、お問い合わせいただきたいと思います。

ご質問：副社長は福島の人たちに告訴されているが、責任をどう考えるか？【刈羽会場】

回答：

- ・福島の方にご迷惑をおかけしていることは大変申し訳ないと思っておりますが、告訴については、司法のご判断を待ちたいと思います。

ご質問：東京電力の株価を2500円から120円まで下げた責任は？【刈羽会場】

回答：

- ・株主に対して申し訳ないと思っております。これから少しでも株価が戻るように全力を尽くしていきたいと思っております。

ご質問：なぜTV会議映像を全面公開しないのか。【柏崎会場、刈羽会場】

回答：

- ・まず、公開が遅くなって申し訳ありません。新経営陣として公開すべきと判断し、この度、マスコミに公開させていただきました。
- ・この公開では、事故調査報告書にある役員等を除いて、個人を特定される部分についてマスキング処理をさせていただいています。これは特定の個人に対する誹謗中傷などにより、本人のみならず周囲の方へも精神的影響が出るといった問題におよぶ可能性があるという弁護士の見解などがあるため、何卒ご理解いただきたいと思います。

ご質問：ガレキ処分の問題が解決するまでは起動すべきでない。【刈羽会場】

回答：

- ・ガレキ処理を国の仕事だといわずに、当社も我々がもっている知恵、人材を活用していただきたいと思います。

ご質問：刈羽村に避難場所がないのでコンクリート製の避難場所を検討すべき。【刈羽会場】

回答：

- ・今回の事故において住民の皆様の避難が混乱したのは大きな反省点と考えています。事故状況や避難指示の伝達がすばやく伝わるように、通信遮断があっても当社から自治体へ迅速に情報伝達ができるようにする対策を講じていきます。

以 上